

小牟田洋佑 (FW・4年)

今回の選手紹介は、言わずと知れた駒大のエース、小牟田洋佑選手です。「監督の期待に答えたい」という言葉には、FWそして最高学年として、チームを背負う責任感が伝わってきます。ぜひご覧ください！

サッカー始めたきっかけは兄がサッカーをやっていた、それを見に行っただけで、その流れで幼稚園の頃始めました。

中学の頃は

監督が野洲高校に憧れていた、ドリブルにこだわったチームで、ドリブルばかりやっていた。そこである程度技術はついたのかも

前橋育英に入ったきっかけは小学校高学年の時からプロになりたいて考えていて、その時選手権をTVで見たこともあって、育英に入りたいたいという頃から思っていた。プロ選手を沢山輩出して行ったらプロになれるのではないかと。育英が声をかけてくれて進学をきめました。

高校時代

レベルが高くて最初は何も出来なかったです。それでも監督は自分の将来の為に分からないけど試合に使ってくれて、でもチームに

貢献できなくて…。できるよにならなってきたのは一年の最後の方。手こたえを掴んだのは3年のころかな。(高校の監督とは)3年の時に不調で先発から外れたりした時期に、「お前が点取らなければ勝てない」というその言葉で気持ち入れ替えることができました。(選手権では)1年の頃はただ、すごいなあで終わっていたけど、2・3年になったら結果を残さなきゃという感じで、選手権はやっぱり雰囲気も注目も全然違いますね。(チームメイトとは)寮は厳しかったです。上下関係も。1年生の時は特に。(凄いなと思った選手は)小島秀仁(現徳島ヴォルティス)。その体勢からパス出さか?って感じで。負けたくなかったですね。

駒大に入ったきっかけはプロを目指していて大学なんて興味無かった。大宮とFC東京に練習参加してけどプロにはなれなくて、駒大に行けと言われて進学を決めました。大臣杯とかも優勝して、強いというイメージはあった。2部に落ちちゃったけど…。

一番成長したのは高校の頃は、足元にボールが入ってきたけど、大学では頭にボールが入って来るから、そこは鍛えられた。あとは気持ちの面。

秋田監督とは

(第一印象)最初はガミガミ言うひとだなって。(印象に残ったこと)試合中、歯向かった時に即交代させられて、次は出さないと聞かれて、でも自分を使ってくれたことがあって。だから、監督の期待には、絶対に答えた。点とってオレを使って良かったと思われないです。

出たとしても試合に出れない人の気持ちを考えたら、結果残さなきゃって思う。点を取ってチームを勝たせたい。そして、見ている人が感動するプレーができればいいなと思います。

PROFILE

●こむたようすけ / 1992年7月18日生。187cm 75kg。所属 佐野SSSー赤見FC。佐野FCー前橋育英高。ニックネーム コム、電柱(チームメイトがふざけて)。家族構成は、父、母、兄。趣味は映画を見る。長所は人に流されない。一番期待している後輩は平野篤志選手。



乗行人 清村亮太
スタッフ

釘宮和希 高尾葉菜 向江凌理
小金沢通 森 綾香 権平雅大
河合秀典

～お知らせ～
FORZA駒澤BOXを駒澤大学駒沢校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場、学生部に設置しています。毎週金曜日に置いているので、ご自由にお持ちください。

FORZA駒沢は毎週金曜日に発行! お便り、感想などはこちらまで
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール
forzakomazawa@hotmail.com
駒沢大学 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1

小牟田洋佑から
川岸祐輔へ



「ベジータ」

次節は中大と対戦!

<場所>横浜市三ツ沢公園陸上競技場
<日程>5月2日(日) 11:30
会場へのアクセス
・JR「横浜」駅西口より市営または相鉄バス乗車「三ツ沢総合グラウンド入口」下車、徒歩2分
・横浜市営地下鉄「三ツ沢上町」より徒歩15分